

# 第2回

# 小金原公園 ワークショップニュース

日時：令和元年 11月17日(日) 13:00~16:00  
 場所：小金原市民センター(ホール)  
 出席者：31名 (市職員4名、コンサルタント4名)



このたびは「小金原公園」の再整備を考えるワークショップにご参加・ご協力いただきありがとうございます。  
 第2回ワークショップでは「小金原公園の公園計画案をまとめよう!」をテーマに、「どんな公園になるとよいか、公園への思い」をみんなで考えました。第1回ワークショップのおさらいをした後、出された意見を基に作成した計画案2案を提示し、みんなで意見交換を行いました。参加者の方からは、具体的な改修内容や要望など活発なご意見をいただくことができました。以下にその概要をまとめましたのでご覧ください。

## ワークショップってなに?

ワークショップとは、参加者が自らの考えや思いを語り、相互の意見などの中から何かを学びあったり創り出したりする場所のことです。  
 公園のワークショップでは、地域の方々の意見・思いを出し合い、皆さんで共有し、将来に向けた公園像を創りあげて行く場となります。

## ワークショップの流れ

①はじめのあいさつの後、第1回ワークショップのおさらいをしました。



②第1回ワークショップの結果を受けて作成した計画案2案について説明を行いました。



③計画案に対する具体的な意見や新たな要望等、多くの意見が出されました。



④出された意見を基に改修設計の検討を進めていくこととし、ワークショップを終了しました。



皆さま、2回にわたるワークショップお疲れ様でした。今後、いただきました貴重なご意見を基に、法律面・予算面等との調整を経て設計の詳細を進めてまいります。再整備計画を具現化していけますよう、今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。

<お問い合わせ先>  
 松戸市役所 街づくり部 公園緑地課  
 担当：中澤、坂井  
 TEL：366-7380  
 メール：mckouen@city.matsudo.chiba.jp

## ワークショップの成果

下の計画案2案を基に、公園改修計画案について確認を行い、具体的な改修内容や今後公園利用について意見交換をしました。



### 計画案A



### 計画案B



### [ 主な意見 ]

グラウンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>グラウンドを芝生の多目的広場とし、特定の団体が専有しないようにしてほしい。</li> <li>グラウンドを多目的広場として使用するにはマウンドが邪魔になる。</li> <li>グラウンド外野部は水たまりが発生するため芝生は難しいのではないかな。</li> <li>フェンスの高さ3mは適切か。</li> <li>B案であれば、遊具広場のあるライト側のフェンスも高くする必要があるのではないかな。</li> </ul>
エントランス広場	<ul style="list-style-type: none"> <li>ステージの向きを商店街側にしてはどうか。</li> <li>ステージはイベント時以外の日の使用がイメージできない。</li> </ul>
遊具広場	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども広場はみんなの目が届く場所にしてほしい。</li> <li>子どもの飛び出し防止柵を設置してほしい。</li> <li>人気のあるザイルクライミング遊具を設置してほしい。</li> <li>B案の携帯電話基地局の近くで子どもが遊ぶことは危険なのでやめてほしい。</li> </ul> 
陽だまり広場 芝生広場	<ul style="list-style-type: none"> <li>芝生広場になるのか。</li> <li>石碑は移設してほしい。</li> <li>芝生にするところを明確にしてほしい。</li> <li>A案の公園東側の芝生広場は、日当たりが良くないので西側の方がよい。</li> </ul>
森林・樹木ゾーン (憩いの森・木洩れ陽広場他)	<ul style="list-style-type: none"> <li>木洩れ陽広場の樹木の間引きは過度に行ってほしくない。</li> <li>樹木は伐採しても抜根せずにコストの低減を図る。</li> <li>樹名板や鳥の巣箱を設置してほしい。</li> <li>A案木洩れ陽広場は、木の根が露出しているので、バリアフリー化してほしい。</li> <li>グラウンド外野外周の緑地に周遊できる散策路を整備してほしい。</li> <li>南西角側の樹林地にも散策路を整備できないか。</li> </ul>
施設整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>トイレを遊具広場の近くに整備してほしい。</li> <li>高齢者のために屋根付きの休憩施設を整備してほしい。</li> <li>防災施設(防災井戸やマンホールトイレ)を整備してほしい。</li> <li>ドッグランを整備してほしい。</li> <li>既設物置の扱いをどのように考えているのか。</li> <li>児童館のような施設を整備してほしい。</li> </ul> 
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>駐輪場は大きな自転車に対応するよう増やしてほしい。</li> <li>駐車場を整備してほしい。</li> </ul>

## ワークショップのまとめ

ワークショップの結果を受け、要望に近い計画案Aを基に修正計画案を作成し、基本方針をとりまとめました。

### 【基本方針】

- 多目的広場(旧グラウンド)
  - ・スポーツのみならず様々な活動に利用できる広場として整備する。
  - ・老朽化の進んでいるバックネットは更新する。
  - ・外野フェンスは標準的な高さであるH2.0mフェンスとして更新する。
- エントランス広場
  - ・既存の高低差を埋め一面平坦なイベントスペースとして整備する。
- 遊具広場
  - ・幼児用と児童用のスペースに空間を分離することで、見通しと安全性を確保する。
- 陽だまり広場(芝生)
  - ・石碑を移設し整理することで、広場スペースを拡張する。
  - ・エントランス広場接続部の高低差をひな壇状の観覧席として整備する。
  - ・屋根付き休憩施設として四阿を新設する。
- 木洩れ陽広場・憩いの森
  - ・既存樹林をできるだけ存置活用した緑地空間として整備する。
- 施設整備
  - ・トイレは利便性を考慮し、公園中央側に新設する。
  - ・園路(散策路・未改修部を除く)はバリアフリー化を図る。
  - ・休憩施設としてパーゴラやベンチを増設する。
  - ・将来的な防災施設の整備を見据えた計画とする。
  - ・既存物置は登録や管理を調査し、今後整理していく。

## 修正計画案

